THE WOMAN'S WEEKLY

第五巻　第十三號

（毎週發行金曜日）

大正八年四月四日發行

大正四年十一月四日第三種郵便物認可

# 婦人週報

目次

□純潔の德を更らに發揮せよ……小橋三四子

□日本婦人の自由と獨立……ファネスカ女史

□非立憲の國

□「妻も知り得ざりし夫の不品行」を讀んで……某夫人

□特に男兒に必要な性的教育……英國某牧師夫人

□父なき家にも今日の喜び……記者

□春の客膳……指原乙子

□小說「勝利」（九）……坂東みち奈子

□時事……編輯室より

定價一部五錢　郵稅五厘

婦人週報社

Digitized by Google

Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

# 三越の四月

春季新柄陳列 ▲四月一日より……

寄裂見切反物賣出し ▲四月一日より……

新模樣圖案陳列 ▲四月一日より……

新製洋傘陳列 ▲四月一日より……

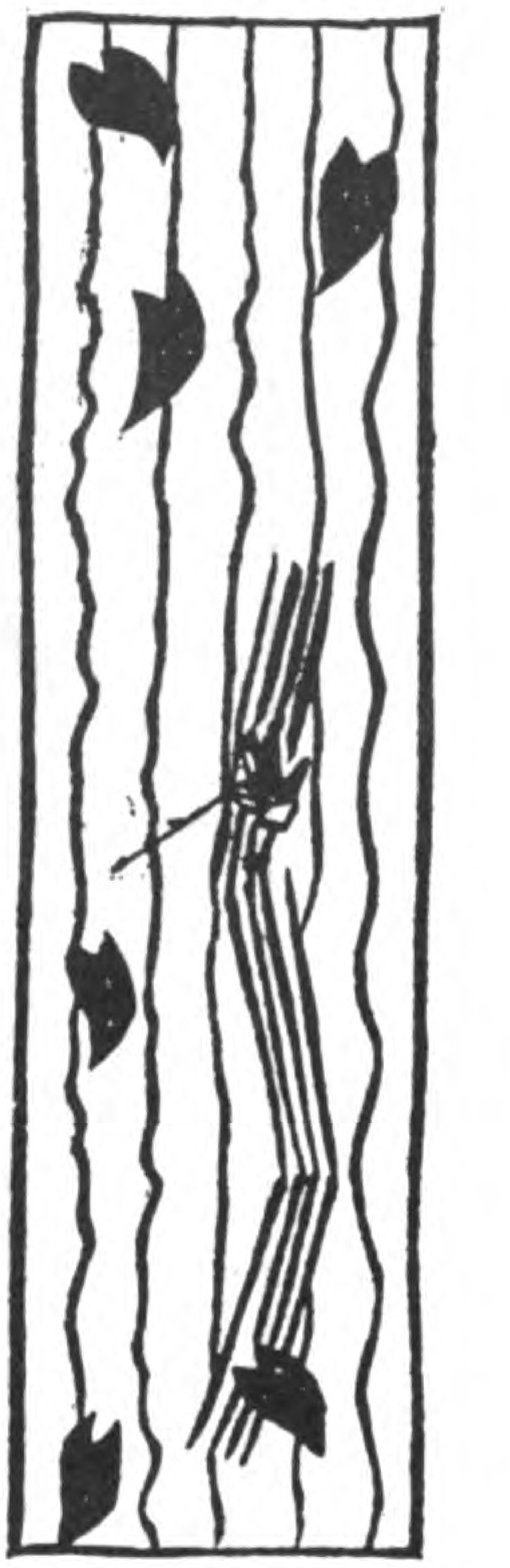
五月人形陳列會 ▲四月五日より五月四日迄

下萠會繪畫展覽會 ▲四月廿四日より三十日迄

東京 三越呉服店



Digitized by Google Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA



# 純潔の德を更に發揮せよ

▲巴里の講和會議に於ても、人種問題は可成り議論があるやうです。人種問題が單に皮膚の色や、皮相の風俗、習慣の相違によるのみでない事は、世の識者の熟知する所でありませう。然らば智識の程度の相違と申しませうか、今日は學術技藝に於て、日本人の理解を疑ふ歐米人は殆どありますまい。只歐米人が常に日本人を以て共に相提携するに足らぬと蔑むものは、日本の文明に比して、男子の節操の野蠻であり、婦人の權利の著しく低いことであります。廿世紀の奴隷と云はるゝ公娼制度は、依然として我が國に存在して居ります。紳士にして妾を蓄へて居ることを、今なほ社會は怪しまぬのであります。重要な社會上の會合に、藝者を侍べらして狎戯ながら事を議するのを敢へて咎めぬのであります。故なくして糟糠の妻を捨て、藝妓や茶屋女を妻に迎へた者が、宰相の地位に座つても、國民は之れを排斥するこそ氣の利かぬ事として居るのであります。さういふ劇しい不節操にさへ痲痺して居るのでありますから、妻君は云ひ古したる言葉ながら高等下女の程度より、幾らも高く見て居らぬのが、一般の狀態であります。女を踏石にして男のみで建設した日本といふ國家は、東洋では威嚴を放つかも知れませぬが、歐米ではむくつけき東夷とより見られないのが當然であります

▲かういふ國柄に在つては、婦人の自重心が著しく薄弱であるのは、止むを得ないことであります。日本婦人の卑下が、其の能力を割引して、男女の共學も尙早であり、政事上、社會上に相當の權利を持つことも、尙早であるといふ議論が、智識ある婦人の階級からも屢々洩れるのであります。然し實際男女の能力を同等の境遇に置き、同一の舞臺に起たした上でなければ、比較論なる尙早は稱へられぬのであります。私は日本婦人に何事にも尙早として手出しをさせぬよりも、積極に己のが長所を認めて、先づ充分の自重心を養ふことが、自らの地位を高くし、延いて男子の生活を幸福にし、國運を隆盛ならしむる所以であると存じます。

▲日本婦人は假令あらゆる能力が男子に劣つて居るにしても、人間としての生命である純潔の德は充分に持つて居ります。この點は婦人自ら認めて、益々發揮して行くことは、日本のやうな男子の德義が地に落ちて居る國の根本治療に必要なことであると思はれます。或る深い洞察力を持つた奧樣の譚によると、藝者上りの妻君でも、却つてその夫よりは純潔の本心を傷けられないで保存して居り、常に純潔さに立歸らうとする努力が多いと申すのは、面白い事實であると思ひます。多くの墮落女と云はれる人々も、本心に深く立入つて見れば、男子の或る一部の人のやうに全く遊戯心のみで其の境に沈淪して居るのは、殆どあるまいと思はれる位であります。況してや教養ある婦人の社會では、品行問題が重要視されて居ります。これは他の側面から云へば、男子の社會の如く放埓が普通の事となつて居らぬので、多くは純潔の生涯を送つ

二



Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

て居ることを語るものであります。

▲今日迄の日本婦人は、其の純潔さを人知れず矜りとするに過ぎなかつたのでありますが、今後はその純潔を以て、不潔を打ち滅ぼして行くやうに戰はねばなりませぬ。先づ青年女子は結婚に際して、「どうせ今時に品行のよい男子を求めたつてありはしない」といふ壯老年者の言葉に妥協して終はぬやう、どこ迄も自重して配偶者を選ぶ事に始つて、妻となつては、家庭の女王の威嚴を保つて、夫を始め、子女の純潔の德を進めて行くやうに務める事や、また社會上には公娼廢止運動はもとより、社會の廓淸を或る一部の人のみに委せずに、あらゆる婦人が結束して、輿論を起し、その効果が一日も早く擧がるやうにしたいものであります。かくする事が、一つには社會の罪惡を少くし、一つには婦人の自重心を益々高からしめる所以であらうと思はれます。（三四子）

フアーネス女史

# 日本婦人の自由と獨立

## 日本婦人の印象記

天文學博士　フアーネス女史

### □私の知れる日本婦人

貴誌に日本婦人に對する私の印象を書けとのことですが、先づお斷りしておかねばならぬことは、私の申述べることが、充分なる考察の結果でなく、私は一通り觀察した所を言ひ現はすに過ぎぬことです。言葉が解らず習慣があまり違ひ過ぎるので日本婦人の生活や向上に對して深く眺めることは中々困難です。で、茲に記す所は、唯私が接觸した一團の婦人達に就て私の觀察を秩序立てたまでのとです。

私が最も善く知れる日本婦人は學校の教師です。私も矢張教師を職とするものですから、此等の人達と自然多く交際しました。皆英語が上手に話せますので、親密に語合ふことが出來ました。最高の學校に居られる女教師達が一番立派に見えました。殊に官立でない進取的な學校の教師の方が立派に見えました。官立學校の女教師の內には、其の素養の相違や、學校の方針に依つて、其の人物には大なる差異があるやうに想はれました。學校の方針や男の教師が保守的であると、其の下に働ける女教師も本來の能力を發揮する機會を失つて頑固で退嬰的になつてしまふのでありませう。

これに反して、周圍の事情が自由に伸暢として居れば、驚くべき立派な發達がなされるのである。東京以外の都會を見渡した處、演說や講義や音樂を聽いたり、善良な演劇を見たりして、一般の修養を積むといふやうな多くの機會がないやうです。女教師に大なる感化を與へるのは書物を除いては、その交際せる人々であるが、東京以外にはさういふ感化を與へてくれる人達も澤山はゐないやうです。

此等の女教師は熱心に忠實にその職務をしてゐますことは、私の最も嘆賞する所です。時代の進むにつれて、日本の婦人でもつと自由を樂しむことが出來るやうになつたら、此等の女教師は既に人生の美しき方面に對して熱情を有する人達である故に、必らず其の修養の充分豐かなる生產物を獲る時が來らんことを私は信じます。

### □日本婦人の社會活動

私の友達の中には、社會問題や慈善事業に趣味を持てる幾多の婦人があります。或る團體では全く婦人の獨立事業である

三



Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

が、又他の團體では、其事業は男子に依つて爲され、婦人は一般にその指圖を受けてやつてゐます。女子青年會や婦人矯風會などは婦人だけの仕事で、兩者とも外國婦人が大に勢力を占めてゐるやうです。女學校校友聯合會なども婦人の力だけでなされてゐると言つて善いでせう。此等の團體を見ると、日本婦人が將來社會を動かす勢力として大なる發達をなすべき萌芽の潜めることを知ることが出來ます。自分の母校のために働くといふ經驗に興味が生ずれば、やがてこれを糾合してもつと大きな團體となして、特別なる社會目的のために働き、かくて全社會に益を與ふることが出來るでありませう。

私は二三のお母さん達と話したが、皆其の子供の將來を心配してゐました。そして自分の家は世の中から絶縁して居るやうなものゝ、やはり其の住める地方の社會事情のために大なる影響を受けてゐることを悟つて居るやうでした。

今後十年の内には日本の智識階級の婦人の勢力が十分に伸びるであらうと私は想ひます。高等女學校が廣く設立されたのは、まだあまり古くないことですから、其の卒業生は未だ一般に老成した年齡に達してゐません。男女とも高等教育を受けた人達が父となり母となつた曉には、婦人の力の價値はもつと感ぜられるでありませう。

□婦人の仕事の勞苦

下級社會では、男女は一層平等のやうであります。街を歩いて、店頭を覗くと、屢々男子と一緒に働いてゐる女子を見かけます。商品を賣つたり、肉屋で牛肉を切賣したりしてゐます。又工場や畑に働いてゐる婦人も見かけました。此等婦人の勞働は、日本の大なる產業である茶や米の生産や養蠶や織物に大なる貢獻をしてゐるやうであります。此等の勞働はそれ程骨の折れる仕事ではないが、時間が長かつたりするので中々苦しさうです。工場には澤山の若い女が働いて居るが、彼等は將來此民族の母となるべき準備をしてゐるのだといふ話です。

農夫の妻は殊に壯健で頑丈に見える。その顔には實際の業務や家庭の整理から種々の經驗を積める故に、思慮に滿ちてゐる。併しその家庭を圍める狀態を改良するためにもつと教育が必要のやうであります。

有力なる階級の少女、殊に六つから十位の子供は殊に私の興味を引きました。少女達は利巧さうな顔をして、その眼は輝きその顔はいかにも格好が美しいのです。私は時々何處からこんな可愛らしい少女が生れて來たかを不思議に思ひました。その將來の發達をつく／＼と想はれました。

電車や汽車へ乗つて、年老つた婦人の顔をよく見ます。その顔には永年の間其の保護の下にある子や孫を注意深く愛して、いかなる苦勞も甘んじてしたといふやうな面影があり／＼と見られます。私は唯一度一人の女が子供を虐めてゐるのを見た。

□日本の花嫁の勇氣

もう一つ私にいかにも不思議に感ぜられることは、結婚する若い娘の勇氣であります。私は一度教養ある家に育つた二十歲ばかりの嬢さんが唯一度しか逢つたことのない男子と結婚して一緒に米國へ行くといふのを見たことがあります。今まで其の嬢さんが暖かな愛を受けて、身も心も安樂に暮した其の父母の家を去らんとする所でした。然も落ち着く先は自分がまだ知らぬ男子に全く身を委せやうとするのであります。然かもその嬢さんはいかにも幸福らしく、その前途を希望を以て眺めてゐるやうです。嬢さんはその兩親が世故にたけた思慮分別に大なる





Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

信頼をなしてゐるからでせう。

## □民族發展のため

最後に私は二三の事を申して結ぶとにしませう。日本の婦人は他の國の婦人が持つてゐる權力を矢張持つてゐるといつて善いでせう。日本婦人の中には其の家の理想の妻又は母として尊敬されると、米國婦人以上であると申して善いのです。併し判斷の獨立、行動の自由といふことになると、日本婦人は未だ發達せず、男子に隷屬してゐるのであります。日本婦人は自ら奮闘して此等のものを獲る時が來るでせうが、若し男子側の奬勵と援助を獲たならば、尚容易に此等の獨立と自由を持つことが出來ませう。

併し現在日本の男子が、その國家の安寧と進歩が其の婦人に與へられたる自由獨立の位置に待つべきものであることを悟れるや否や、これは私の甚だ疑ふ所であります。

歐洲戰爭の當時、歐米に居つた者は誰れでも認めることですが、聯合國の婦人が此戰爭の勝利に對してどれだけ大なる役目を演じたか知れません。今佛國に滯在せる人は、確に眼の當り其の効績を見てゐるでありませう。併し現在の日本婦人には歐洲婦人と同様な働きは出來なかつたことを知る人は、日本婦人がもつと發達せねばならぬことを理解するでありませう。

私は有力なる實業家の一人が其の娘を英國にやつて、一二年間留學させ、英國婦人の精神を會得せしめやうとしてゐるといふ話を聴いて、非常に愉快に感じました。

私は日本婦人に對して大なる信仰を持つてゐます。又日本の女學生が其の母親の時代よりももつと美しい愉快な將來を想つてゐることを想ふて、大なる歡びを感じます。婦人がもつと自由を樂しむことが出來れば、日本は尚一層大なる國民となつて此民族の天才を一層發揮することが出來るやうになりませう。

＊　＊　＊　＊

### 非立憲の市民

▲院線電車の中には「喫煙の義御遠慮被成下度候」と書かれてあるのは、東都の市内電車の中に「ふともゝをだすこと、たんつばをはくこと、たばこをのむこと、右その筋の命により堅く御斷り申上候」といふ禁止の文言に比して、遙かに市民の自由意志を認めた心地よいものであります。然るに「御遠慮」とは禁制の意にあらずと思つてか、多くの場合乘客は依然として煙草をくゆらし、濛々たる煙に四邊の者を迷惑がらして居ります。幾年か命令と禁止によつてのみ動いて居た國民は、禁止されなければ、如何なる近所迷惑をも敢へてする非立憲の國民となつて居ることは、ふとしたこの一事にも現はれて、寧ろ見る人を憐れに思はせます。▲かういふ話を關西の客に語つて居りますと關西の客の云はるゝには「それでもまだ東京に來れば、電車中でも込み合つて居れば、男子が老人や子供には、直ぐに席を起つてやるのを見受けますが、大阪邊りの電車中ではなかなかそれ丈けの禮儀をさへ見ることは出來ません」と▲も一人の客は申しました。「東海道の汽車に乘つて、「名古屋」に行くと、ぐつと氣風が異つて、汽車の乘降にも男が腕力で女や老人や子供を突き退けたりする見苦しい專横を見ます」と。東京が日本中でまだしも、自治的市民の謙讓をも儀禮をも備へて居るのだとすると、甚だ心細い次第であります。

和洋樂器販賣及修繕和洋樂譜類
尺八製造金銀輪及千切一式製作
ピアノ。オルガン。ヴワイオリン。マンドリン其他樂器確實修繕
內藤樂器店
調律師 內藤常吉
東京市麴町區麴町九丁目十四番地

腦神經精神病
院長ドクトルメヂチーネ 齋藤紀一
醫學士 田澤秀四郎
外醫學士二名
東京赤坂青山南町
青山腦病院
電話芝





Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

妻も知らなかつた

# 夫の不品行

## 責任は誰にあるか

某夫人

### □男子に對する低い理想

日本人は文明人中女性に對する理想の、無比に低い國民です。低い理想を以て教育すれば、低級な人物の出來るのは、自然の結果と云ふべきものであります。が、此頃の日本婦人一般の、男子に對する理想も、随分低いものであります。加之、何によらず觀察が淺薄であつて、到底人を理解し、同情し、必要の援助をするなど〻云ふ事は、覺束無いと思ふ事が屢々あります。之は其一例でありますが、何處かに、夫の死後、其不品行の事實を知つて煩悶した夫人がありました。所が其不品行の責任を却つて夫人に歸して、夫人が勝氣で思つた事を忌憚なく云ふと、主人は無口で、只笑つて何でも妻のするに任せて居た、かやうに性格の違ふ事が、夫をして淋しく、頼りなく、心細く感じさせて、遂に道徳上の罪を犯させた。内が不愉快であれば、外に愉快を求めるのは、自然であるから、一家の主婦の責任は重い、奉仕の念が薄いと。立派な人格者と云はれる人でも、猶ほ誘惑に陷る、それは惡いけれども、さうなつた原因を考へて見ると一方のみを責むるわけに行かないと云つた人があります。

### □同情に堪へぬ境遇

私は其妻なる人も夫なる人も知りませぬが、妻が勝氣で、自分と性格が違ふから淋しくて、頼りなくて、心細い。それでも、表面は只笑つて默して居て、裏面に醜行をするとは、何と云ふ意氣地のない不名譽な男子でありませう。それこそ人間の風上にも置けぬ者と私は思ひます。此一他に秀でた點があつても、此一事で立派な人格でなかつた事は明かです。小事に頓着しない、大きい心を装つて、内實の小さい卑しい根性を隱して、巧妙に人前を繕つて居たのでせう。他人は瞞着し了ふせて立派な人格者で一生通つても、朝夕一所に居た夫人には不品行の事實が、具體的に知れないでも、嫌焉ぬ感があつたと察します。外からは勝手氣儘に振舞ふ樣に見えても、夫人の内心には、不滿足で、それこそ淋しい心細い所があつたのでせう。それでも夫婦(自分の意志からでなくても)になつたのだから、妻たり、主婦たる、義務を二心なく盡して來たのに、夫の死後に其心が他にあつた事を知つたら、嘸心外で殘念でありませう。私は夫人の胸の内を察して、同情に耐へませぬ。顏を見た事もなし、御姓名も存じませぬが、何卒之を機會に、古來の風俗習慣の拘束を脱し、心の底から覺醒して、自分を磨き再び騙されない樣、又若し子供があるなら、殊に女兒なら、決して自分の樣な經驗をさせぬ樣、獨立獨行の出來る樣に教育されん事を、切に祈ります。

### □愛なき結婚が誤りの

全體、愛も、理解もない者を夫婦にして、其間に眞實の和合だの奉仕などを望むのが間違ひです。若し其所に愛が生じたら、それは丁度うまく當つたと云ふだけで、何時でも期待なし得る事ではありませぬ。男子に氣に入らぬ妻があるなら、婦人にも氣に入らぬ夫はあります。愛は



Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

會合やら義務の念から生ずるものではありませぬ。故に之は汝の夫であるから愛せよ、夫に仕ふるは女の道であるから眞實な奉仕をすべきものであると云つても、好かない者は好かない、奉仕も形だけは出來ても、精神のないのは致し方がない。そこで男子が道德の罪を犯せば、無論犯した當人の責任です。一家の主人は子供でない限り、己の罪の責は己が負ふのが當然で、人になすりつけるものではありませぬ。妻に趣味や嗜好を解してもらつて、同化してもらはないでは、身持を正しくして居られないと云ふのは、餘り男子を見くびつた話です。そんな精神で男兒を敎育するから威張る事ばかり知つて居て、意氣地のない無責任な者が出來るのです。

□品行の善惡は個人の責

生來我と云ふものゝない婦人か、更に無我になつて、夫の心に細やかに立入り、其趣味を考へ、嗜好を知り、それに同感して、生活して、かゆい所に手の屆く樣にする事が眞實男子の品行を矯正するでせうか。よし、するとしても、自分の家の中で始終氣儘にして御機嫌を取つてもらつて、喜んで居る樣な男子は、品行だけよくても、立派な人格者とは云へませぬ。日本の婦人は體格が惡く、學問もない、他から學問を授け、體育の法を敎へても、婦人が自から覺醒して修養しなければ、智德身體共に立派な婦人は出來ませぬ。それと同じ道理で、男子も他から境遇をよくして貰ひ、同情するやら機嫌を取るやらして貰はなければ、淋しくて心細くて誘惑にかゝらずに居られないと云ふのでは、人格も何もあつたものではない、一人前の人間になつたら名實共に何處までも一人前であるから自から惡癖、欠陷を顧みて改め、境遇の如何によらず、克己自制して、表裏のない生活をしなければ立派な人格者とは云へませぬ。婦人がやたらに男子の氣を向へ、之に從ふ事は、婦人の性格を損するのみでなく、男子の性格も引下げるものであります。男子も婦人も單獨で正しい生活の出來る者が、互に理解し、敬し、愛して結んだものが眞の夫婦で、其間に些の僞があつても夫婦の關係を汚すものと私は思ひます。

廣岡淺子刀自著

一週一信

三六版二百五十頁
定價金七十錢　郵税四錢

「七十になる迄」の自叙傳外四十九篇の熱烈なる叫びを收む

發行所　東京市牛込區市ケ谷田町二丁目十七番地
婦人週報社
振替三一六六〇

化粧いらず
改正定價
金一圓五十錢　送料書留九錢

草津温泉と同効力ある
チヲゾナ石鹸
一ダース　二圓二十錢　送料八錢
一個　二十錢　送料二錢

救命瓶
並製　金三圓廿錢
特製　金五圓
學生用一組　金一圓四十錢
送費内地卅錢。滿、鮮、臺、樺、金五十錢。海外金一圓

理學的救命瓶療法の栞
定價三十錢　送料二錢

婦人週報社代理部取扱
振替東京三一六六〇番



Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

特に男兒に必要な

# 性的教育

英國某牧師夫人談

**口母に分らぬ**

男兒を持つた英國の某牧師夫人が、其の教育上殊に心を用ひられた性慾教育に就いてから語られました。「母は自分の息子が自分共婦人のやうな純潔であると思ひ切つて、『宅の息子に限つてそんな事はありません』と云ふのが常でありますが、男子の性慾は遺傳的に變態であつて、廿歳前後の危機に際しては、往々克己し切れないで、自己中毒を起し、精神に異狀を呈したり、自殺したりする者も尠なからぬのであります。なほ不眞面な家庭に育つた男兒は、忽ち墮落して、折角の能力も充分に延びず、品性を地に落して終ふ場合が多いのは、誠に殘念な事であります。この危險な性慾を訓練して、危地に陷れない樣にするのは、母が男兒の十歳位から、衣服の末に至る迄、始終意を用ひて、其の強い本能に打ち克たしめなければなりません。」

**口先づ衣服から注意せよ**

「先づ衣服は緊し過ぎても、乃至は緩る過ぎてもいかず、地質も固た過ぎても、軟か過ぎてもよくないのです。それには毛織物のしなやかさが一番適當のやうです。それから靴下を穿かなかつたり下着のボタンが外れて居たりしてもいけません。始終きちんとした扮裝をして、身體は清潔を保ち、姿勢を正しくさして置かねばなりません」

**口食物と睡眠その他**

「食物は十歳位から、成るべく肉食を少くして、殊に辛いものなどは一切禁ずるのがよいのです。運動は劇しく行はせ、夜は身體を清潔にして床に入つたら直ぐ寢付かせるやうにし、朝は目を醒ますと同時に跳ね起きるやうに習慣をつけます。誘惑は大抵床の中で起るのです。朝水浴をさせるのが克己を著しく增させると云ひます。なほ小說や活動寫眞、芝居などは、挑發的のものが多いので、禁ずるに越したことはありませぬが、文明社會は却つてそれには不便で、家庭で禁じても、蔭でいくらでも自由に讀んだり寄席や芝居を見物したりする機會があるのです。それ故積極にさういふ興味を轉換させる娛樂を與へたり、內に燃える強い精神で、凡ての誘惑に打ち克つて行くやうに敎養をしたいものです。この意味で監督者が付いて居る舞踏會などは、青年にとつてこの上ない慰藉でありませう。また親戚や知己の娘などを時々招いて、清い男女の交際をさせるのも、利益あることでせう。

**口男兒は寧ろ父に任せよ**

「尤も男兒が十五六歳になつたら、寧ろ其の方面の敎育を父親に任かせるのがよいので、父親は息子と膝を突き合せて、理解の深い同情を與へてやり、なほ母の子供として母の前に耻ぢぬやうに純潔に保てといふ事を、しんみりと云ひ聞かせるやうに致します。この場合に父の無い男兒は誠に不幸でありますが、中學の男敎員が父に代つてかやうな敎育に留意するやうになるのが當然でありませう」と。

**口朝鮮人蔘** が萬病藥として偉大な効能の有る事は、昔から知れ渡つて居る事でありますが、最近內外學者の研究によれば、腦病、胃腸病、神經衰弱、殊に老後病後の衰弱、産前産後等に特効を奏すとの事であります。東京麴町區三番町朝鮮蔘藥合資會社の製造に係るトモエ人蔘鹽は純粹の朝鮮產人蔘を原料として造つたもので、奏効確實迅速であるとの定評を得て居ります。



Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

# 父なき家にも 今日の喜び

## 若き未亡人の健氣の奮闘

＊＊

友の靜子さんが目白の女子大學を卒て、間もなく秋田の素封家佐藤氏に嫁し、生ひ立つた都の地を後に、夫君の郷里なる東北の山間に赴いたのは、今から十五年の昔でありました。若い二人は不純な野心を捨てゝ、廣い後ろの庭に果樹・艸花を栽培して、十年計畫を以て生計の道を計つて行かれるのでした。其處に長男の良雄さんが生れました。母君は二代の姑が同居する複雜な家の中にありながら、嘗て教授を受けた高島平三郎先生の兒童心理などを思ひ合せて、育兒の道には一と筋に心を注がれ、詳しく發育日誌をつける事を忘れませんでした。やがて七年の春秋は過ぎて、この間に姑君は亡くなりました代りに、家には良雄さんの外に一人の女兒と、やがてもう一人が生れやうとする折柄、突然夫君は亡き數に入られました。

佐藤靜子夫人と愛兒方
右に立てるが良雄さんです

＊＊

若い母君は老衰せる曾祖母と二人の幼き者とを携へて、懷胎の身に、一家の重任を身一つに負ふ事になりました。追懷の涙も恣にし敢へず、産の紐を解き、女兒を擧げられました。三人の幼き者の行末を案じた靜子夫人は、子女教育の爲め、斷然祖先の地を離れて、上京するに若かずと考へられ、雄々しくも土地家財を賣り拂いて、それから二年の後一家擧つて東都の人となられました。そして目白の奥に小さな住居を自ら建てゝ、先づ生計の基礎にまごつかぬ工夫を凝らし、自身は職業の保障を得やうものと、乳呑兒と老人との世話に骨身を碎きつゝも、圖書館通ひして勉强し、一度の試驗に見事家事の中等教員檢定に合格しました。兩三年前曾祖母の君世を去り、子女方も追々成長して足手纒ひの少くなつたを幸ひ、靜子夫人は一週二度東京慈恵病院の看護婦に家事の教授をなしつゝ、生計の助けともして、靜かに三人の遺兒の教養に餘念もなかつたのです。

＊＊

かうして生ひ立つた良雄さんが、今年はもう十四歲となつて秀才の集まる大塚の高等師範附屬中學の入學試驗に合格されたと聞いた時には、靜子夫人の

九

Digitized by Google



Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

一家は「父在さば」と新らたな涙を誘ひながらも、人一倍の歡びを味はれる事であらうと、その住居を訪づれて見ました。床の間には良雄さんを初めお子さん方の發育日誌が積んで尺餘に及んで居り、良雄さんが尋常三年生の折「四海同胞」と筆太に書かれたものが表装されて掲げてあるのを見ても、どこ迄も子女中心の家とうなづかれるのでした。靜子夫人は「良雄は初め習字が餘り上手ではありませんでしたが母さんも一緒に習うからと勵まして書かせたので、先生も俄かの上達を驚かれる程に進歩しました。これは上手になつた記念の書です」と。この一事でも教育に就いての深い心盡しの程が察せられるのでした。

※※

靜子夫人はまた良雄さんの受驗に就いての人知れぬ苦心を語り續くるやう、「何しろ數學でも滿點でなければ入れぬ大塚の事ですから、昨年の秋頃から準備をしながらも、良雄自身幾度も「とても入れぬからよさう」と氣落ち致しましたが、宥めたり、賺したり、勵ましたりして勉强さして居りました。私は「强ち大塚に限つた事はありませんが、良雄に丁度よい處に入れるやうに」と　人知れず祈念を凝らして居りました。すると一月に私の兄が亡くなり、三月四日に母校の成瀨校長が亡くなり、もう試驗はその五日六日の兩日に差迫つて居りながら、私はいろ〵と取込みました。最初の失望は大變勇氣を挫くから、どうかして合格させ度いと考へた私は、親心の愚さも混じつて、忙しい中に、良雄が受驗當日の下駄から足袋から、シャツ迄を所謂緣起のよい家で買ひ整へて、その日を待ちましたものゝ、試驗の前夜などは、子供より私の方が眠られませんでした。先生方の一と通りならぬお骨折りによつて、算術なども受驗の二三週前から、ぐつと力がついて、受驗の折は可成り難解の應用問題も、人樣とは違つた自己流で說いて、滿點を得たのでございました。大塚に成績發表を見に參つて、良雄の名を見出した時には、只譯もなく涙を禁める事が出來ませんでした」と語られつゝも、靜子夫人は涙ぐんだ目を上げて「たゞこの度の子供の試驗で强く感じました事は熱誠は神をも動かすといふ事でございます」と。其處に寫眞やら、發育日誌やらでおなじみの良雄さんは、田舍の客を上野淺草に案內して歸られたとて、美事に延びた背丈けを記者の前に現はして、辭儀せられるのでした。靜子夫人一家の矜りも喜びも集つてその一身にある良雄さんの上に、厚い祝福が加はるやうに祈りつゝも、目を移せば狹いお庭に父君の遺愛の芍藥が一杯にろく〵と赤い芽を出して居るのも「形見こそ」の嘆きを深くするものに思はれるのでした。

## お化粧問答

問　煉白粉や水白粉を使はずに出來る簡單な薄化粧法など

（弘前　くに子）

答　クラブ美身クリームをお化粧下として引き、クラブ刷白粉をボフトで押へ加減に刷付け、別の刷毛で浮いた粉を拂ひながら輕く撫で延ばし、搾りタオルを指に卷付けて眉毛、睫毛などの浮粉を取りますと、瀟洒として薄化粧が出來上ります。又た一つの方法は、クラブ美身ゼリーを能く顏に塗り、乾き加減の所へクラブ打粉白粉を打付けて輕く拭取つて置いても宜しうございます。此のお化粧法をお探りになりますと特に白粉をお付けになつたやうでなく地肌が眞から色白に見えますので所謂隱化粧と申すのは即ち是で御座います。クラブ打粉白粉は羽二重の袋入になつて居りますから御携帶にも頗る御便利で御座います。



Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

# 春の客膳

## 和洋折衷の献立

女子割烹學校長　指原乙子

椀　根三つ葉の玉子とじ

皿　平目のバタ焼アンチョビソースかけ　附合獨活のカレー煮

向　むつの塞形、山掛青海苔

小丼　竹の子、蕗の甘煮

凡て五人前

□清汁　最初に濃い出汁を五合、二番出汁五合をとつて置きます。根三つ葉は小束の中分を根を切て洗ひ、揃へて沸騰つた湯にて茹で、水に放し、洗つて一寸位に切り、二番出汁二合程、醤油一勺たつぷり乃至二勺足らず入れてにたて、三つ葉を入れます。玉子は五人に對し三つ位をよくかきまぜ、三つ葉の上からかけて、それを凡そ五つに杓ひ、椀に盛つて、一番出汁の熱いのをかけて出します。出汁は五合に鹽小匙三分の二、醤油二勺足らずの薄味にします。

□焼物代用　平目の背節一本を皮をとり五つに切り、食べ味と思ふ丈け程鹽と胡椒をふり、十五六分おき、乾いた布巾で拭き、兩面にメリケン粉をうつすりとつけ、フライパンにバタ大匙一杯、ラードかヘッドを大匙一杯溶かし、そこに平目を入れて兩面を焼き、西洋紙の上にとつて油を切り、皿に盛ります。

アンチョビソースは字の如くしこいゝのしほからのソースです。ソース盤にメリケン粉、中匙山盛一杯、牛乳一合で溶き、火にかけて練り、バタを小匙一杯練り込み、そこにアンチョビ中匙一杯を入れると、自然に鹽味がつき、よい桃色になります。それを魚の上からかけます。

附合の獨活は大二本を一寸たつぷりに切り、皮をくるりとむいて水に放し、水から茹で、湯を捨てゝ、水五勺にバタ中匙一杯、鹽と胡椒をふり、カレー粉を小匙に輕く一杯入れ、西洋酢なら大匙一杯、日本酢なら二杯を以て、カレー粉を溶き、その中で獨活を煮てつけ合せます。

□向　むつ（ぶり、まぐろ、かつを、鯛等にてもよし）を大きければ片身。小さければ一本、骨をとり、皮を引き、五分角位に厚切りにし、小さい山葵一本皮をこそげ、乾いたおろし金にてすりおろしてたゝき、五勺位の醤油でとき、その中にむつを入れて和へ、皿に盛ります。別につくいも五六十匁皮をむいてすりおろし、擂鉢ですり、醤油をほんの一滴たらしてすり、箸でちぎつて魚を盛つた眞中にのせます。その上から青海苔をほんのりと火どつて揉み、ばらりとかけます。

□甘煮　竹の子百匁餘り縦に二つに割り、根を切つて皮をむき、たつぷりの水と糠スープ匕一杯入れて灰汁をぬきます。茹でたら水に放して一時間位おき、亂切りに切つて、出汁一合、砂糖スープ匕に一杯位入れて、暫らく煮て、汁が中分位につまつた頃、醤油三勺足らず入れてにつめます。

蕗は小束一把をとり、長いのを二つに切り、にたつた湯を一寸くゞらせて水にとり、皮を丁寧に指でむき、今度はにたつた湯に入れてゆつくり軟くなる迄茹で、水にとり、太い所だけを金串で裂いて、太さをそろへます。かうして十本位を一緒に後と先きを竹の皮で縛り、出汁八勺、砂糖スープ匕一杯、醤油三勺をにたて、蕗を入れて煮ふくめます。煮上つたら縛つた竹の皮をとり、揃へて切り、竹の子と盛り合せて、木の芽を處々にのせて出します。

問　乳液を付けると色艶が良くなると云ふ事を聞きましたが、本當ですか。

（仙臺　谷　子）

答　クラブ乳液といふのは歐羅巴の美人郷として有名な維納の或る皮膚科學の大家が發明された純植物性の美身液を主要原料とし、更にクラブ本店獨特の美身劑と貴重な原料とを配合して精製した濃厚な乳狀の白色美身料ですが、之を皮膚に塗りますと、直ちに氣孔に吸收せられ、皮下奥深く透入して皮膚の滋養となるのみならず、日光や大氣中に充滿して居る塵埃や煤煙の刺戟に對して皮膚を保護する作用を有つてゐます上に其の香ひが如何にも柔かで上品ですから御婦人は申すに及ばず、紳士間にも近來非常に賞用されて居ります。

御質問は大阪市南區水崎町中山太陽堂或は東京京橋區鍛冶橋外中山太陽堂宛ての事、御住所御明記あらば直接御返事申します。

十一



Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

小説

# 勝利（九）

阪東みちゑ

「だけどもさ、あんまり理想が高くなりすぎるもよしあしねえ、かぐや姫のやうに月の都へ歸つて行く人はいゝけれど、やつぱり土の上に足を曳いて女學校なんかへ通つて居なければならないとすると」

文江が調子に乘つて饒舌出すと、福岡先生最負の富子は益氣色を惡くした。里子が目早く之を見て取つて、

「でも、私理想はなるべく高く持つた方がよいと思ふわ、あんまり現實主義は味ひがなくて」

富子の機嫌が少しよくなつた。

「私結婚なんてさう輕卒に出來るものぢやないと思ふわ、人間の大問題ですもの。一人の男と一人の女を結びつけさへすれば夫婦になると思ふのは、隨分人間の靈魂を無視した話だと思ふわ」

「だつてそんな事を云つてた日にや、生涯理想に逢ふ日がなくなつて、生涯結婚をせずにしまはなけりやならなくなるでせう。私老孃になるのなんか眞平よ」

文江が委細構はず反對を稱へると、富子の顏がまた緊張した。

「生涯逢へなくたつてそりや仕方がないわ、不見識な打算的な結婚なんかするのは、私人間の墮落だと思ふわ」

「だけども世の中はさう甘く理想通りばかりにも行かないものだつて、宅のお母樣がいつもさう云つてゝよ」

和子が穩やかな調子で口を入れた。

「私理想通りに行かなかつたら、獨身生活もいつそ面白いかと思ふわ」

をとなしい房子が意外な意見を述べた。

「それはさうと和子さんのお兄樣なんか、理想の男子だらうと思ふわ」

文江がまた突飛な事を云ひ出したので、一同呆れたやうな顏をして笑ひもしなかつた。富子のひきしまつた顏がぼうつと赤くなつた。

「誰れの？」

和子が笑ながら質問をかけた。

「誰れでものさ、風采は立派だし、人品は高尚だし、私此間の歌留多會でもう少しの事で危い所だつたわ」

「面白い文江さんねえ」

房子がかう云ふのをきつかけに、みんながまた大きな聲をたてゝ笑つた。

「それぢや、あなた理想の夫になつておもらひになればよいのに」

和子が笑ひながら諧戯ふと、

「それや駄目よ」

文江は平氣な顏をして居る。

「なぜ」

「だつて柳さんのお兄樣が今業平なら、どうしたつて小野小町か衣通姫でなくちやいけないわ。此中でならせめて房子さんか富子さん位の處でなくちやあ、あなた釣り合はぬは不緣のもとよ」

文江が毒のない顏をして饒舌りつゞけるので、ストーヴのまはりは益陽氣になるばかりであつた。

「覺えていらつしやい、そんな出鱈目ばかり云つて」

房子がやさしい目をあげて、わざと文江を睨んだ。同時に白い頰が薄赤く染まつた。

「御免なさい〳〵、それぢやあ富子さんだけにするわ。富子さんだけならいゝでせう。さう云へばあの靜心なく………つて





Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

輝久様が大きな手を出して、富子様の札を取つておしまひになつたわねえ。私は富子さんの組で殘念だつたから、直樣輝久様に武者振りついて奮闘したけれど、駄目だつたわ。後でそこいら中の札が滅茶苦茶になつて大分困つたわねえ」

文江がひとりで話しつづけた。先刻からしやがんでストーヴに手をかざして居る富子の顔が、だん〳〵蒼くなつた、しまつた口元が一層固く閉ぢた。目はストーヴの窓にはりつけたキラゝを見つめたまゝ動かなかつた。樂天家の文江も此表情に少し驚いて口を閉ぢた。

「あら御免なさいね、私おしやべりだものだから、つい口が滑つてしまつて。だつてよい御伉儷だと思つたものだから」

富子の緊張した顔の上に冷笑の影がただようた。

「いゝのよ、お蔭様でいゝ道化役者にしていただいたのだから」

朝一所に乘つた停留所まで、富子と里子はいつものやうに一所に歸つて來た。電車を降りると二人は西と東に別れた。電車の中は可なり込みあつて居たので、二人は別に口を利かなかつた。ただ里子が

「文江さんて隨分亂暴な人ねえ」

と口惜しさうに云ふと、富子が輕蔑を含んだ微笑を浮べながら

「隨分粗笨ねえ」

と答へただけであつた。

富子は冷い雨の中を獨り歩きながら、何か考へる問題が殘つて居るやうな心持ちがした。しかしじつと其問題を見つめて見やうとすると、雨合羽の上から浸み通るやうな寒さと、早く歸つて暖まらうと云ふ考と、今日一日學校で起つた出來事が一所になつて、頭の上層を往來するので、判然其問題を意識する事も出來ずに、足が先へ急ぐばかりであつた。歸りつくと母は茶の間から内玄關まで出迎へた。

「さア寒かつたらう、早くおあたり」

富子は合羽と袴を女中に渡して、長火鉢の前に母とさしむかひに坐つた。そして寒さに赤くなつた頬と・手を一度にあぶつた。火鉢の中には先刻母が山盛に積んだ炭火が、盛に炎を立てゝ居た。

「今日は隨分寒う御座いましたわ、學校ではストーヴ會議が始まつて、大變だつたのよ」

母が汲んで出した茶を一口啜つて、菓子鉢の羊羹に妻楊枝を突きさしながら富子が話し出した。

「だつて文江さんが流暢な辯舌で、奇拔な事ばかりおつしやるのですもの。みんなで驚いちまたのよ」

「文江さんていつか宅へいらしつた目のくる〳〵した可愛いゝ方だらう」

「えゝあの方よ」

今日の文江の潜言を思ひ出して不快な面持ちになつた。が直に氣を換へて、

「お母さん愈今度の日曜に皆さんをお呼びする事に定めて來ましたわ、皆さん大喜びよ、西洋料理の御馳走をして下さいつて」

「さうかい、それはよかつた。御馳走は何でも御註文通りして差上げるよ」

「福岡先生にも來ていただくのよ、いゝでせう」

「いらしていたゞければ結構だね、何か先生のお好物でもあれば差し上げたいがねえ」

「さう、それぢやあ私先生にうかがつておくわ、それからねえお母様」

かう云ひかけて一寸躊躇したが

「兄様が尺八を吹いて下さるといふから、和子さんのお兄様にも來ていただいて、お得意のヴァイオリンを合奏しておもらひしたいのですけれど」と云つてしまつた。

「さうお願ひ出來ればさうおしな、此間兄さんもお招ばれしたのだし」





Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

## 時事

□兩陛下還幸啓　葉山御用邸に御避寒中なりし、天皇、皇后兩陛下には二十八日午前九時廿五分御出門、御同列にて逗子驛より御乘車、同十一時廿分東京驛着御にて御機嫌麗はしく御還幸啓遊ばされました。

□梨本宮御渡滿　京都第十六師團長梨本宮守正王殿下には今回同師團が滿州駐屯軍に決定されしに付、四月十五、六日頃滿州に向け御出發遊ばされます。其の準備の爲め妃伊都子殿下御同伴廿五日午後八時御上京遊ばされました。

□李太王殿下奉悼法要　佛教護國團の主催にて李太王殿下奉悼法要が廿八日午後二時から芝青松寺で營まれ、李王世子殿下御使を始め兒玉伯、大谷光瑩伯、末松子夫妻、田尻市長代理等の參拜がありました。

◉日本の要求排斥　加州選出上院議員フィーラン氏は、在巴里米國講和委員に電報して「日本の自由移民主張は大に米國太平洋海岸地方を刺戟せり、今や日本人は墨國國境に進んで加州に進入しつゝある形跡あり、且最近日本人の一商社は加州國境接近の墨國領土內に於て大規模の土地買收を計畫し、農業者の蝟集頗る注目を惹きつゝある位なれは、如河なる事情あるも日本の要求を容れ移民の自由に關する條項を國際聯盟規約中に插入すべからず」と言つて居ます。

◉人種無差別に反對　國際聯盟は宜しく人種的差別を撤廢するの規定を設くべしとの日本の提案に對し、英國委員の意見にては、這は聯盟加入各國の內政干渉にして、聯盟の關係範圍に屬すと、ロバート・セシル卿は聲明しました。

◉愈々民族平等提案　廿二日開催されたる國際聯盟委員會に對し、日本委員より左の修正案を提出しました。

民族の平等は國際聯盟の根本原則なるを以て、締盟國は各加入國々民に對して成るべく速に平等公正なる待遇を與へ、人種又は民族の差別に依り、法律上又は事實上の差別を爲さゞるを承認す。

◉露國志士の死刑　曾て露西亞帝國政府に奉職せし文武官にして、革命後勞兵會政府の役人となりし多數の志士は此程反革命鎮壓の任に當れる各國政府執行委員の爲め、死刑に處せられたことが、ペトログラード新聞紙に發表されて居ます。此等の人々は突然新政府者の嫌疑を蒙つたものでせう。

◉日本の希望徒勞　國際聯盟委員會は三月廿六日夜、米大統領ウィルソン氏座長の下に開會、聯盟規約の審議を完成し、同規約はハウス大佐（米）ロバート・セシル卿（英）ヴエニゼロス氏（希）ラーノード博士（佛）の四名より成る起草委員會に附託されましたが、依然廿六箇條より成り、日本委員の希望に副ふが如き修正は一つも之れに加へられて居ないとのことです。

◉支那青島還附を要求　支那講和委員は講和會議に覺書を提出して、膠州還附を要求し、外國の支那に於ける領土占領繼續は重大なる誤解を醸するの結果を來すであらうと聲明して居ます。

◉萬國平民黨首領　洪牙利に過激派政府成立の旨無線電信を以て、莫斯科に通告され、レニンは萬國平民黨の首領に選擧されました。

◉米國司令官日本に謝罪　過般米國兵が支那の我が領事館に亂入し、折柄來館中の滿鐵教育視察團に暴行を加へたる事件に對し、米國軍隊にては該暴行兵士を嚴罰に處すると共に、駐屯軍司令官ワイルダー大佐はスマート中佐を帶同し、二十九日我總領事館に龜井代理領事を訪ひ公式に謝罪しました。

◉選擧法改正案通過　今議會に政府の提出した衆議院選擧法中改正法律案は三月十日本會議に上り、翌十一日に委員會を開き、爾來回を重ぬること七回、廿四日を以て審議を終り其翌廿五日遂に可決確定を見ました。同案の骨子は選擧權の擴張、區制の變更、罰則の改正等にありて、要は從來の大選擧區制を改めて小選擧制としたのです。小選擧區制は大選擧區制の如き渡り候補者を發生する弊や、選擧區に沒交渉なる富豪の候補者が金に任せて當選すのが如き害を改善するためにあるのです。

◉帝國議會閉會式　第四十一回帝國議會は廿六日を以て滿了し、廿七日午前十一時貴族院に於て閉院式を擧行、天皇陛下には御風氣の爲め行幸御取止めに付、原首相は勅命を奉じて勅語を捧讀されました。

◉高松宮御附武官　海軍軍令部附中佐子爵田村丕顯氏（四十）は廿六日附を以て新たに高松宮御附武官を拜命されました、中佐は舊陸中一の關藩主で、彼の坂上田村麿の後裔と稱されて居ます。

◉德川慶久公歸る　日本赤十字社を代表して聯合各國を訪問中なりし德川慶久公を始め、吉井步兵大佐以下の觀戰武官、元常陸丸乘組河合機關長及び乘員八十名等は、二十八日正午神戸入港の郵船靜岡丸にて歸朝されました。之より先公爵夫人實枝子の方は公を神戸埠頭に出迎へ、廿九日朝同伴にて東京驛着にて恙く歸京されました。

◉德川家達公の支那漫遊　貴族院議員德川家達公は、愈々四月九日午前八時三十分東京驛發にて夫人同伴支那漫遊の途に就かれ、同十日午前十時神戸出帆の近江丸に搭乘先づ上海に向はるゝ筈です。

◉博士號の開放　官學派では博士號の授與權を帝國大學總長にのみ獨占せしめやうと主張し、私學派では之を各官公私立大學總長にも附與して今少し學者に對する榮典を自由にせよと叫び、宿年の懸案の容易に解けなかつた學位制度の改正は、二十



Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

入日首相官邸に開かれた臨時教育會議に於て漸く終局を告げました。即ち學位は官公私立大學の教授會で推薦し、文部大臣の認可を經て、各官公私立大學總長が、之を授與することとなつたのですから今後は私立學校からも博士が續出することとなりませう。

◉**飛行機の屋上墜落**　廿七日午後二時四十分頃所澤を發した今村少尉操縦のモ式三十一號機は、赤羽に向ひ飛行練習中牛込區若松町の上空に差蒐れる際故障を生じ、遂に帝國軍人後援會本部の屋上に右翼を引掛け、顚覆して同本部裏手に墜落し、機體は大破に及びましたが、同少尉は幸に無事でした。

◉**傳書鳩一千羽**　今回我が陸軍省が佛國より買入れ、中野電信隊に於て飼育する筈の軍用傳書鳩雌雄併せて一千羽は、四月一日神戸に到着しました、此の次ぎには傳書犬や傳書蜂をも軍用に使ふ樣になりませう。

◉**辰野博士逝く**　我が建築界の元老工學博士辰野金吾氏は三月廿五日午後十一時流行性感冒にて逝去、享年六十六。博士は曩きに工科大學長に擧げられ、辭職後も名譽教授に列し、日本の建築界に貢献する功甚だ尠なからず、彼の日本銀行、東京驛、舊國技館等の大建築は皆博士の設計になつたものです。

◉**鹿子木教授歸る**　昨年四月細川侯の援助を得て、印度哲學研究の爲め渡印したる慶應大學教授鹿子木貞信氏は、二十八日門司着港の亞米利加丸で歸朝されました。同氏は昨年十一、十二月をヒマラヤ登山に費し、カルカツタの三井物會社支店社宅に滞在中本年二月、英國官憲から軍事探偵の嫌疑を受けて、獄に投ぜられたさうで、其の邦人扱ひを受けた顚末を外務省に報告する筈です。因に夫人コルネリヤ(三一)は露國人で、目下不在中小石川高田老松町の細川侯邸内に住んで居られました。

◉**藤井利譽氏歸朝**　米國の女子教育視察の爲め大正六年渡米された、東京女子高等師範學校教授藤井利譽氏は二十五日歸朝されました。

◉**高木未亡人歸朝**　疑問の死を傳へられた高木兼寛男令息三井物產會社員舜三氏の遺骨は、未亡人たつを子、貞一、笑子、育子、酉子の四人のいたいけな遺子に護られ、東洋汽船サイベリヤ丸にて廿五日朝横濱に着、更に麻布鳥居坂の同邸に歸られました。舜一氏の死は自動車の危禍より起つた病死なることが確かめられました。

◉**ニコライの維持協議**　露國革命の爲め經濟的援助を失ひし駿河臺のニコライ堂は、今日まで、三百餘の教會、三萬六千人の日本の信者に依つて辛うじて支持されて居ましたが、同教會附屬の神學校は本年度限り閉校するさうです。猶今後の教會維持につき近く全國三百有餘の教會代表者を召集し、協議會を開く筈です。

◉**兒童教科書の修正**　文部省にては小學教育を時代に適應せしむべく實地教授者の意見を參酌して、教科書に修正を加へて居ましたが、愈よ此の四月の新學期から之を採用することとなりました。

◉**學校新聞の發行**　東京市教育會では米國の兒童教育に倣うて、近く「學校新聞」といふを發刊すべく計畫して居ます。其の目的は子供に健全な讀物を與ふる爲めで、尋常四年生以上の讀み得る程度とし、時事問題抔も平易に記して週刊にする限定だといひます。

◉**小包料金五割値上**　遞信省では四月十五日から小包郵便料金五割の値上げを實行します。現行料金は十二年前からの値段を襲蹈して居るので一般物價や勞銀に比し著しく權衡を失するからだと當局は辯明して居ます。

◉**原首相先夫人逝く**　總理大臣原敬氏先夫人中井貞子(五十)は廿五日午前一時腦溢症にて俄然逝去されました。同女は故櫻洲山人中井弘氏の二女にして、夙に原氏に嫁し、十五年前故あつて離縁さなり、爾來麻布本村町十五に淋しく住んで居られたのでした。

◉**永井德子逝く**　トーダンスにて知られたる舊姓高木、永井德子(二八)は、福岡縣大牟田町聚樂座興行中神經痛に惱み三十日午前九時同地村尾病院にて逝去しました。

## 編輯室から

▲フアネス女史が東京にあらはれた日、「日本に就ての印象」につき寄稿をお願ひしました處、支那に行かる丶途中、京都の旅宿から別項の原稿を送られました。飜譯の勞は松本雲舟氏が執られました。御熟讀のほどを願ひます。▲櫻は例年よりも十日餘りも早く咲き初めましたが、中途に襲ふた春寒に、暫し立往生の姿で居ります。せめてこの編輯が終る迄なりとその儘にあつてくれゝばよいがと願つて居ります。▲オハナシは筆者の都合で一二回お休みいたします。


## 人事相談所

本所は婦人週報社の附屬事業として、絶對秘密の下に、結婚調査、人物調査、財產調査、男女學生品行調査等の御依頼に應じ親切と誠實を以て其の任に當ります。但し依頼者が至當と思はれる程の低廉な調査料を申受けます。御相談の筋は成べく簡明に書面にてお申越し下さい。萬一面會の必要あるお方は、木曜午後零時から四時迄の間にお出で下さい。

東京牛込區市谷田町二丁目十七番地婦人週報社内
人事相談所
電話番町四五六六番



婦人週報（毎週金曜發行）定價表

| | |
|---|---|
| △壹部 | 金五錢五厘(郵税共) |
| △一ヶ月(四部又は五部) | 金廿二錢 |
| △三ヶ月分 | 金六拾六錢 |
| △半年分 | 金壹圓廿錢 |
| △一ヶ年分 | 金貳圓四十錢 |
| △外國一年分 | 金參圓廿錢 |

廣告料　御照會次第詳細御回答申上げます

注意
▲御註文は一切前金の事▲郵券代用は必ず一割増の事▲送金の爲替名宛は東京市牛込區市ヶ谷田町二丁目十七番地婦人週報社▲振替口座は東京三一六六〇番▲雜誌發送を以て領收書に代ふ

編輯兼發行印刷人　東京市京橋區銀座四丁目一番地　小橋三四子
印刷所　福音印刷株式會社
發行所　東京市牛込區市ヶ谷田町二丁目十七番地　婦人週報社
振替口座東京三一六六〇番　電話番町四五六六番




Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

診察毎朝及毎夕 但祭日及日曜の他
院長診察月木金午前及木午後六時
林、峰間兩副長は目下當院に在勤
東京麹町區三番町卅番地（市ヶ谷見附内）
電 六二番
番 五一六番

# 東洋内科醫院

院長 醫學博士 高田畊安

電話ちがさき二番

# 南湖院

神奈川縣茅ヶ崎海濱（從停車場中里）
河野、高橋兩副長は目下當院に在勤
院長診察土曜日午後、入院診後應需
診察毎朝 但祭日及日曜及土曜の他



大黒天印 赤 白

# 宮崎葡萄液

宮崎葡萄液ハ「アルコール」分を含マズ最モ滋養ニ富ミ上戸ニヨク下戸ニヨロシ御婦人御子供衆ニモヨク頗ルオモシロキ理想的好飲料

大小數種化粧箱
商品切手調進仕候

宮内省御用達
東京市日本橋區通旅籠町
發賣元 甲斐產商店
電話浪花八七〇、八七一



耳鼻咽喉科專門

# 大野醫院

（入院隨時）
院長 耳鼻咽喉科 大野喜伊次
東京京橋區新肴町二番地
電話京橋一〇三五



◎產婦人科◎小兒科
宅診午前 往診午後
病室、產室ノ設アリ入院ノ需メニ應ズ
院長 女醫 吉岡彌生

# 東京至誠病院

東京市麹町區飯田町四丁目卅一番地
電話番町二二五七



◎內科 ◎小兒科
宅診午前 往診午後

# 藤井診療所

藤井かう子
本郷區彌生町二番地ハノ三十三號
（電車高等學校前下車）
電話新設小石川三五三一



# 家庭衞生講習會

一、目的　家庭に必要なる衞生及衞生マッサージを教授す。
一、場所　赤坂區新町三丁目四十六番地婦人矯風會本部內。
一、期間　自毎月十六日至翌月十五日一週二日午後二時より四時迄。
一、講習科　金十圓也前納の事。
一、人員　十名を以て定員とす。（希望者五名以上に達すれば開始す）
一、證書　講習修了者には修了證書を交付す。
一、特典　講習修了者は會員として隨意に傍聽又は研究する事を得。
一、主催　婦人矯風會本部。
一、講習主任　醫師藤井孝。
右御希望の方は至急赤坂區新町三丁目四十六番地婦人矯風會本部（電話芝一七五三）に申込まれたし。



產婦人科
小兒科
東京府內藤新宿番衆町卅一番地
井出茂代
電話番町三六七七番



# 松下皮膚科醫院

○診察、午前、夜間
○京橋南八丁堀櫻橋際
（電京一二二三一番）




Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

即ち試みよ

活力の補充！
健康の増進！

問題の解決は　常用に便にして奏効の急なる　恐らくは本品その任なり

森永ミルクチヨコレート

一個十五錢

森永製菓株式會社

Digitized by Google



Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

發行所 東京市牛込區市ケ谷田町二丁目十七番地 婦人週報社



Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA